

- ① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年10月25日配本 定価3520円(本体3200円+税) 権学俊(くおん・はくじゅん) 著 朝鮮人特攻隊員の表象 歴史と記憶のはざままで ISBN978-4-588-60367-9 C3321 ★★ 植民地支配や戦争をめぐる、戦後80年近い今なお日韓で記憶のずれと対立が続いている。日本軍に所属した36万人以上の朝鮮人の詳細は、いまだ不明なことも多い。本書は、特攻死した陸軍朝鮮人特攻隊員が新聞や雑誌、映画、ポスター、慰霊碑などでどう扱われてきたのかを分析し、「軍神」「被害者」「裏切り者」といった多様なイメージを押しつけてきた両国の近現代を歴史社会学の視座から考察する。【日本近代史・朝鮮近代史】 ☆関連書: 福岡良明他編『「知覚」の誕生』(柏書房)、白永瑞編『百年の変革』(小局刊)など。	四六判上製・380頁 《サピエンティア67》
-------	----	--	---------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年10月25日配本 定価4400円(本体4000円+税) 法政大学江戸東京研究センター 編 新・江戸東京研究の世界(仮) ISBN978-4-588-78014-1 C1352 持続可能な地球社会の実現に向け、近代のパラダイムをこえた都市の未来を考える研究機関・法政大学江戸東京研究センター(EToS)の設立より5年。定住者・流入者・来訪者がつくるものとしての都市、名所と聖地の表象文化、コモングの再生に焦点を当てたシンポジウムを書籍化する。1980年代に生まれた「江戸東京学」を学際的・発展的に継承する新しい学問の世界! 【都市論・地誌】 ☆EToS叢書の既刊書『新・江戸東京研究』『風土から江戸東京へ』『水都としての東京とヴェネツィア』。	A5判並製・328頁 《EToS叢書4》
-------	----	---	-------------------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年11月25日配本 定価4180円(本体3800円+税) ジャコブ・ロゴザンスキー 著/松葉祥一 編訳+本間義啓 訳 政治的身体とその〈残りもの〉 ISBN978-4-588-01151-1 C1310 ★ 国家を含むすべての共同体が、なぜ、どのように自らを人間の身体として形象化するのか。さらには、なぜ、自らの内部にホモ・サケル、不可触賤民、部落民、「内部の敵」といった残余、〈残りもの〉、おぞましいものを作り出し、それらを排除しつつも含み込むのか。現在最も注目されている哲学者が、デリダと民主主義、メルロ＝ポンティと肉の共同体、エビデミックの経験などとともに、ラディカルに「政治身体論」を展開する。【哲学・思想】 ☆関連書: ロゴザンスキー『我と肉』(月曜社)、メルロ＝ポンティ『読本』、『ミシェル・アンリ読本』、『レヴィナス読本』(近刊/小局刊)。	四六判上製・302頁 《叢書・ユニベルシタス1151》
-------	----	---	--------------------------------

帖合・番線	部数	○委託配本はありません。注文返条付の出荷とさせていただきます。 法政大学出版局 2022年9月中旬出来 定価1650円(本体1500円+税) 日本アメリカ演劇学会 編 アメリカ演劇 33 アメリカ演劇と政治特集 ISBN978-4-588-99772-3 C0074 アメリカ演劇と政治の問題を特集。貴志雅之「リン・ノッテージの『スウェット』が映すラストベルト都市レディングのバーで」、後藤篤「ナボコフと核の時代」、森瑞樹「赤いキャンバス——『レッド』が見せる有機的コミュニティ」、大森裕二「帝国主義とエコソフィアの相克」、田所朱莉「『父が戦場より帰還する』における白人優位性の転覆」、書評: 貴志雅之『アメリカ演劇、劇作家たちのポリティクス』(岡本太助)を収録。【演劇・文学】 ☆関連書: 『アメリカ演劇32 ミュージカル特集』(小局発行)。	A5判並製・116頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年9月重版出来 定価5830円(本体5300円+税) 野村陽子 著 看護制度と政策 ISBN978-4-588-67518-8 C3036 超高齢社会を迎える日本の看護制度が直面している問題とは何か。現場の看護師がより専門性・自律性をもって働ける環境を創るにはどんな制度変更が必要か。厚生労働省の医政局看護課長を務めた著者が、明治期の医制創設から戦後改革をへて現在にいたる看護制度の歴史の変遷を辿り、多様なアクターによる政治的決定過程を具体的に検証しつつ、今後の公共医療のあり方を問う提言の書。【社会】 ☆関連書:	A5判上製・366頁
-------	----	---	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2022年10月重版出来 定価8800円(本体8000円+税) M.メルロ＝ポンティ 著/中島盛夫 訳 知覚の現象学〈改装版〉 ISBN978-4-588-14025-9 C1310 サルトルとならび戦後思想の根底に計り知れぬ影響をもたらした著者の記念碑的大著の全訳。近代哲学の二つの代表的な立場、主知主義＝観念論と経験主義＝実在論の両者を、心理学・精神分析学の提供する資料の解釈を通じて内在的に批判するとともに、両義的存在としての「生きられる身体」の概念を回復し、身体＝知覚野において具体的・人間的主体の再構築をめざす。【現象学】 ☆関連書: メルロ＝ポンティ『知覚の本性(新装版)』、『見えるものと見えざるもの(新装版)』(小局刊)。	四六判上製・896頁 《叢書・ユニベルシタス112》
-------	----	---	-------------------------------

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: []

* 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。